

MOBILUS

森林空間の活用 ×

IT企業

活用事例：チームビルディング

（研修合宿を通じた「一体感の醸成」）

まずは、自己紹介



モビルス株式会社

アドミニストレーションユニット

ディレクター

京野 耕次 Koji Kyono

<ご紹介>

- ・ 出身：秋田
- ・ 職務：人事、総務、法務という
ベンチャーらしい守備範囲
- ・ メモ：高いところが苦手

つづいて、簡単に会社のご紹介

- 社名は、モビルス株式会社
- 創業は、2011年（13年目）
- 生まれは、東京
- 会社は、いわゆるIT企業
- 従業員数は、約140名
- 平均年齢は、およそ40歳

MOBILUS

The Support Tech Company

モビルスのプロダクトの一つをご紹介します

コンタクトセンターのオペレーターが使用する“チャットサポートシステム”

独自開発のサポートAI搭載のチャットシステム

MOBI AGENT

対話ログや対応ログデータから学習する、独自開発のオペレーショナルAIを搭載し、オペレーターやSVを強力に支援。有人チャットと自動応答のハイブリッド対応をシームレスに実現。業務の効率化やKPI改善をサポートします。

サポートAI搭載

オペレーション
徹底効率化

大規模センター
仕様のシステム
キャパシティ

500/sec
1500/dmn

在宅
オペレーション
機能

在宅対応に
必須機能



事例の概要

森林空間の活用 × IT企業

イベント

一泊二日の研修合宿（参加者12名）

場 所

山梨県北都留郡小菅村（山梨県東側） ※東京から約2時間

内 容

自然の中で共同作業を行うアクティビティプログラム等や、会社の課題に関するディスカッションを実施

- ・ 森林浴、木こり体験（間伐体験）、温泉、焚き火
- ・ 朝の散歩、フォレストアドベンチャー
- ・ ディスカッション ※廃校した小学校の再活用

●山梨県北都留郡小菅村（山梨県東側） ※東京から約2時間



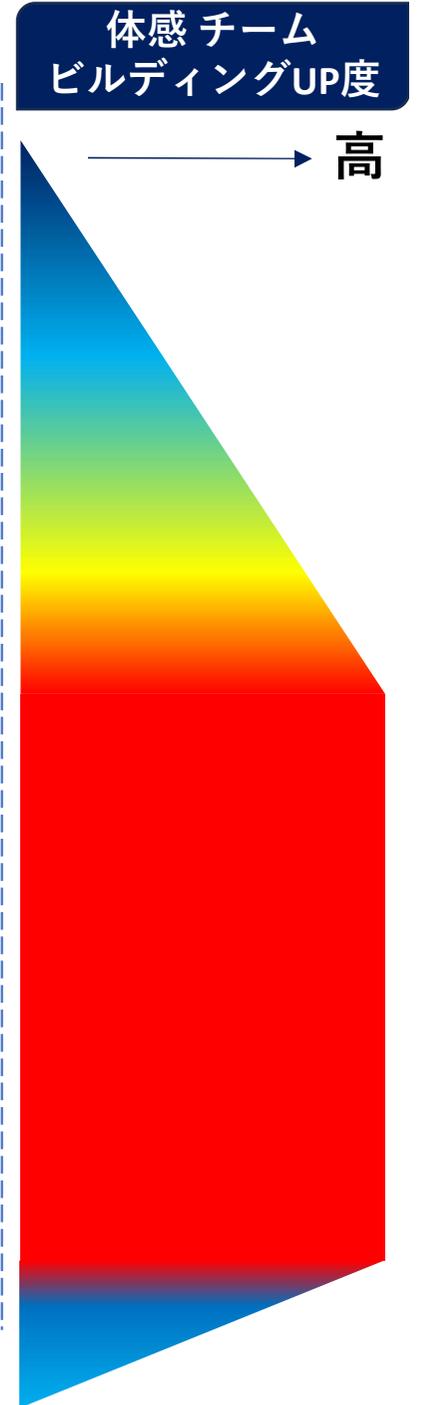
－スケジュール（一泊二日）－

初日

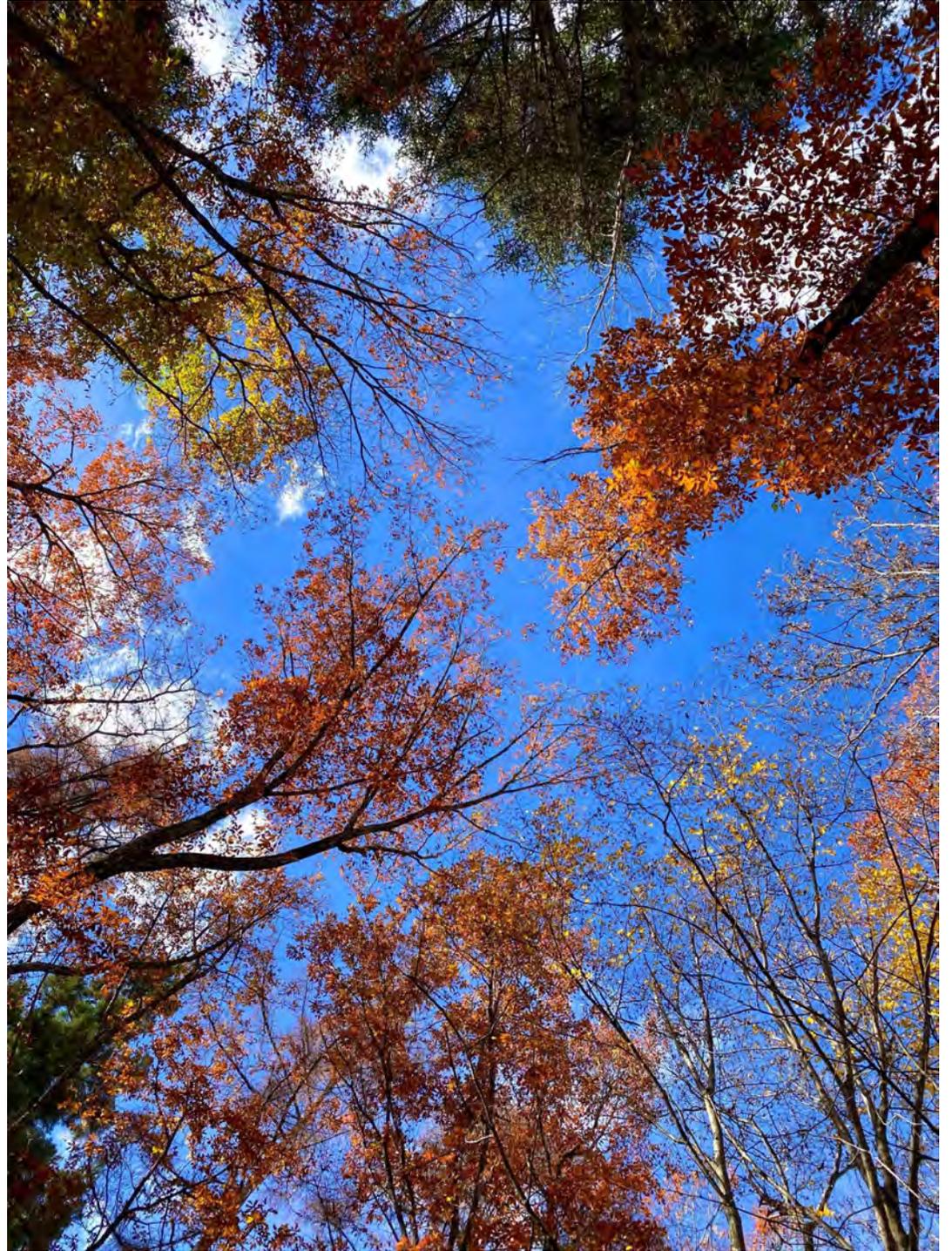
- 朝 アクティビティプログラム①森林浴
- 昼 アクティビティプログラム②木こり体験（間伐体験）
- 夕 温泉
- 夜 食事&焚き火

二日目

- 朝 早朝の散歩
アクティビティプログラム③フォレストアドベンチャー
- 昼 ディスカッション 場所：廃校した小学校の再活用
- 夕 解散



●アクティビティプログラム①森林浴、森の中の散歩



●アクティビティプログラム②木こり体験（間伐体験）



●アクティビティプログラム③フォレストアドベンチャー



●初日の締め



● 焚き火



当時の課題

・在宅勤務による“仲間”意識の低下

(e.g.) 与えられた作業（のみ）をこなしがち

・会社を取り巻く市場の急成長による変化のスピードへの対応

(e.g.) チャットツールの急速な普及

・社員同士のコミュニケーション機会の不足

(e.g.) 顔と名前が一致する規模の会社にも関わらず、
実は、あまり対面で会話をしたことがない



「一体感の醸成」が必要なのでは？
(チームビルディング)

オフサイト（日常から離れた環境）にて、

自然や共同作業のアクティビティを楽しみながら、

心身を一度リセット（リラックス）し、

一体感“仲間意識”を醸成して、

個人目線ではなく、仲間と共に運営する”共同体”の目線で、

課題のディスカッションを行い、

皆でより良いモビルスを作っていく。

効果①相互理解が深まる

- ・ ディスカッション時は、ポジティブもネガティブも含め、闊達な意見交換や本音のコミュニケーション

効果②心理的安全性が高まる

- ・ それら（ポジティブもネガティブ）も含めて、笑い声が響く、ディスカッション



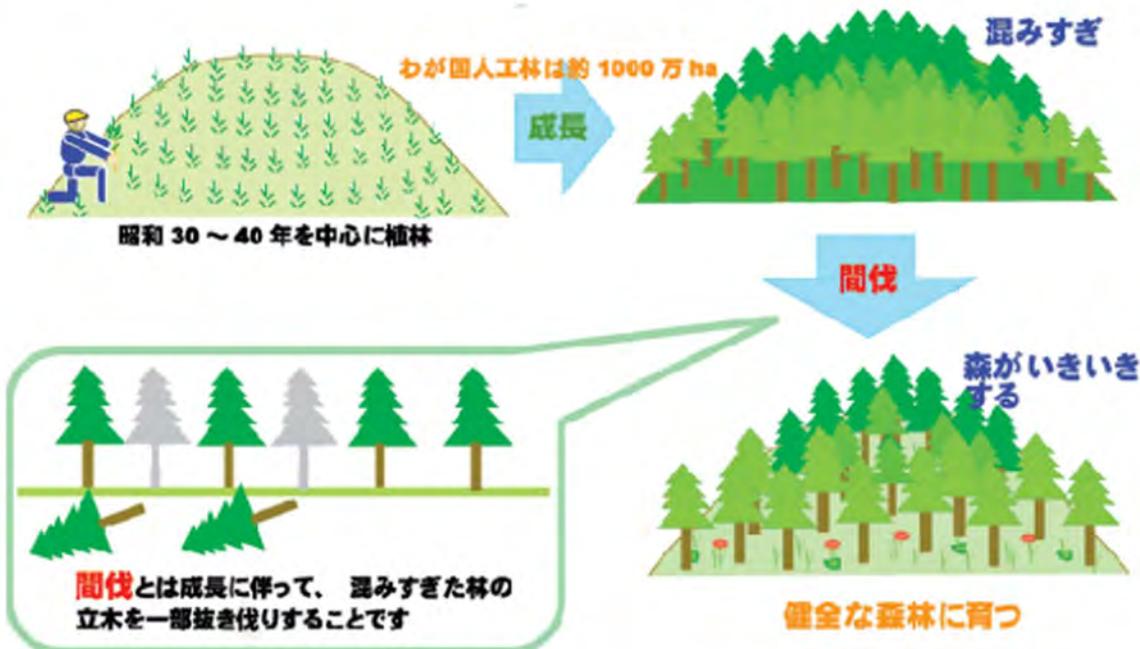
一体感の醸成
(チームビルディング)

木こり体験 = 「間伐」の体験

モビルス広報 note より抜粋(加工あり)

モビルス【マネジメント研修とCSR活動の報告】森でチームビルディングと間伐体験。

間伐体験がどうしてCSR活動に繋がるの？



間伐とは、木々の成長により、混み合ってきた森林の木々の一部を間引きする作業のことです。

間伐は、良質な木材を育てるためだけでなく、適切な間伐ができていないと、二酸化炭素吸収量が減少し、山崩れなど災害の原因にもなってしまふとのこと。

(イラスト引用元：林野庁ホームページ)

まさか！？の効果も

(後日談)

社内で、キャンプ部が新設

今では、初心者歓迎の**20**名ほどの**最大規模**の部活に！

土日を利用して**自然豊かな**キャンプ場に行くことも



研修場所を探す時の“3つの確保”

1. 移動手段の確保

“駅近”でなければ、バスなどの移動手段の手配。

2. 宿泊先の確保

参加者が多いと人数分の予約が難航しがち。

3. 会議場所の確保

広さ、wifi、ホワイトボード、プロジェクター、延長コード&電源タップがあると感動。

最後に

IT企業に留まらず、森林空間の活用性は、無限の可能性を秘めています。

“ただ、たまたま知る機会に恵まれなかった人”が多いような気がします。

モビルスは、人と人との繋がりから得られた素敵な体験を

他の会社の人たちにも知ってもらおうお手伝いをしたいと思い、

本イベントに参加させていただきました。

皆さまのご活躍を心より応援しております。

MOBILUS

The Support Tech Company



The Support Tech Company

社名

モビルス株式会社

所在地

東京都港区芝浦1丁目1番1号 浜松町ビルディング15階

代表

石井 智宏

設立

2011年9月

事業

コンタクトセンター向け SaaS プロダクト（モビシリーズ）などの
CXソリューション提供

従業員

約140名（2024年2月時点）※協力会社社員含む

上場市場

東京証券取引所 グロース（証券コード：4370）

Website

<https://mobilus.co.jp/>